

事前確認書 蓄電システム [型番

] ご説明前に販売店様にて型番を記入してください。

蓄電システムご購入前のご確認事項 <必ず確認欄に チェックをお願いします>

本システムをより快適にお使いいただくために、設置に関する事前確認事項をご精読ください。全ての項目において、ご理解・ご承諾いただけない場合は、商品のご購入、設置ができません。(見守りサービスは任意)

<ニチコン蓄電システムをより深くご理解頂くための資料>①ニチコン蓄電システムカタログ(https://www.nichicon.co.jp/products/ess/catalog_library.html)
②ニチコンホームページ(<http://www.nichicon.co.jp/products/ess/>)

| 確認事項 | 確認事項のご説明 | 確認欄 |
|----------------------|--|-------------------------------------|
| 保証期間 | 本システムは[家庭用]として開発しております。従いまして家庭用以外のご利用では、保証期間は1年(リモコン含)となります。但し、弊社指定の要件を満たす同意書の提出、あるいは業務用延長保証サービス(有償)ご加入の場合は、家庭用モデル相当の保証期間(リモコンを含)となります。これら手続きは販売店へご相談ください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 心臓ペースメーカー | ペースメーカーや植込み型除細動器(ICD)を使用している方は装置に触れたり、手の届く範囲に近づかないでください。ペースメーカーやICDが誤作動する可能性があります。詳細は一般社団法人 日本不整脈デバイス工業会作成の患者様向けパンフレットをご確認ください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| ノイズ | 製品や配線から発生する電氣的ノイズが近隣(目安として半径100m以内)のアマチュア無線やラジオ等の電波受信に影響を与えることがあります。近隣にアマチュア無線局等がある場合は、購入される前に販売店へご相談ください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 補助金 | 本システム購入にあたって、各種補助金を受給した場合は、保有期間が義務付けられる場合があります。保有義務期間満了前に機器の処分、譲渡を行うと、補助金の返納を求められることがあります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| LiBの寿命とロス | 蓄電池の寿命を確保するため、実際に充放電できる量は、蓄電池容量の約8~9割に制限しています。また電力変換時に一定の損失が発生します。リチウムイオン蓄電池の特性として、長期間の使用により、充電可能量は徐々に減少します。蓄電池放電中も商用電力への逆潮流(売電)を防ぐため、少量の買電が発生します。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 長期不使用 | 蓄電システムを長期間ご使用にならないときは、取扱説明書に記載の「長期不在の場合」に従って適切に処置してください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 点検コード放置・強制放電・待機モード放置 | 蓄電システム用リモコンに点検コードが表示されている状態、及び強制放電、待機モードで放置しないでください。蓄電システムが充電できない状態が2週間続くと、過放電の状態となり、蓄電池交換(有償)となる場合があります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| メンテナンスモード | 取扱説明書に記載の「蓄電池のメンテナンスモードについて」に従い、年に1~2回メンテナンスモードを実行します。メンテナンスモードの実行には、家電品の接続(100W程度)が必要です。家電品の接続がない環境では、メンテナンスモードが正常に終了しないため、必ず、蓄電システムから家電品(100W程度以上)に電気を供給している状態でご使用ください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 蓄電システム放電中の買電 | 蓄電池を利用した放電中でも、電力会社から0.1kW前後の買電が発生します。①蓄電池を利用した放電中は、電力会社との取り決めにより、わずかに電力を買電しています。ただし、家電品の使用状況により、一時的に買電量が増加する場合があります。②放電開始時にご家庭内の消費電力が60W以下の場合は、放電を開始できません。③放電中にご家庭内の消費電力が30W以下になった場合は放電を停止し、60W以上になると放電を再開します。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 非常時兼用コンセント | 蓄電システムが停電運転、復電後の通常運転に切り替わる際に、非常時兼用コンセントは数秒間電源が切れます。また、非常時兼用コンセントは、停電時自動的に電気が供給されます。自動的に電気が供給されて困る機器(電熱器等災害時火災を発生させる恐れのある機器)は接続しないでください。センサー機能や調光機能がある照明は、停電時にちらつく場合や動作しない場合があります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 非常時出力容量 | 蓄電システムの非常時兼用コンセントは、制限があり、型番によって出力が異なります。各カタログ等にて「自立出力定格」をご確認ください。これを超えてご使用になると、機器の故障の原因となることがあります。ポンプやモーター等、起動電力が大きいものも非常時兼用コンセントに繋ぐことはできません。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 瞬断 | 非常時兼用コンセントに突入電流が大きい機器を接続すると、その機器の起動時に一瞬電源が切れる場合があります。デスクトップパソコンや録画機器等データの保存が必要な機器については、UPS(無停電電源)の接続を推奨しております。また、電源が切れてはならない医療機器等は絶対に非常時兼用コンセントに接続しないでください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 突入電流 | 掃除機、遠赤外線ヒーター等突入電流が大きい家電製品を非常時兼用コンセントに接続すると、正常に動作しない場合があります。非常時兼用コンセント以外に接続してご使用ください。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 契約電力の見直し | 蓄電システム運転時に、満充電にならない時やブレーカが頻繁に落ちる時は、電気製品の使用状況や故障の有無などを確認し、それでも改善しなければ、契約電力の見直しの必要な場合があります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 2台以上の設置 | 各蓄電システムに対して系統を別けていただき、1系統あたり契約容量15kVA 75A以下に1台設置願います。蓄電池設備の規制に基づき消防法の届け出が必要です。電力申請は押上げ有契約となります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 設置環境 | 直射日光が当たる場所には設置できません。オプションの日除け板(別売)を取り付けることで、設置できる場合があります。また設置スペースなど他にも弊社で定めた設置環境への注意事項がございます。詳細はホームページにてご確認ください。 https://www.nichicon.co.jp/products/ess/user_support.html#anc01 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 重塩害地域 | 重塩害地域、沖縄・離島への設置はできません。(裏面参照) | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 太陽光との接続 | 停電時に太陽光発電システムの自立出力を蓄電システムに充電するには、接続可能機種に限られますので、販売会社にご相談ください。ぎゃく | <input checked="" type="checkbox"/> |

| | | |
|--------|--|-------------------------------------|
| エネファーム | エネファームは、非常時兼用コンセントには接続できません。また、非常時兼用コンセントに接続しない場合も、接続可能機種が限られますので、販売会社にご相談ください。なお ESS-U1N3 には併設できません。逆潮流設定のエネファームも併設できません。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| エコキュート | エコキュートは非常時兼用コンセントには接続できません。このため、停電時にはエコキュートを使うことができません。 | <input checked="" type="checkbox"/> |
| 故障時の損失 | 万一、本システムの故障に起因し、もしくは関連して発生したお客様の損失(電気、水道、ガス代等)に関わる費用は、保証期間内/外を問わずお客様負担となります。 | <input checked="" type="checkbox"/> |

| 蓄電システムの見守りサービスに関するご承諾および SII 補助金申請について | | 承諾欄 |
|---|--|--|
| <p>お客様が長期にわたって安心してご利用いただけるように、インターネット経由で蓄電システムの運転状態を無償でモニターする「見守りサービス」を提供しています。業務用用途でご使用の場合で延長保証を申し込む場合は「見守りサービス」ご加入が必須となります。承諾欄にレ印をつけてください。承諾いただけない場合は、延長保証の対象となりません。ご了承ください。</p> <p>ニチコンオーナーズ倶楽部Webサイト: https://owners.nichicon.co.jp/ / QRコードでも簡単にアクセス可能です⇒ (会員登録:無料、各サービス:無料)</p> <p>見守りサービスのメリットは、蓄電システムの①エラー発生状況、②充放電時間・量などの運転情報を深夜時間帯に自動収集し、運転をモニターする他、③機器のソフトウェアの更新、④太陽光出力制御要請が発生した場合の自動対応、⑤将来ネットワーク経由で提供される新サービスなどへの対応の可能性があります。※インターネットへの接続方法は工事業者にご依頼願います。 ※通信料はお客様負担となります。</p> <p>SII 補助金(ZEH など)を受給する場合、製品同梱の保証書以外に、SII への提出資料として、システム保証書と出荷証明書が必要となります。上記の「オーナーズ倶楽部 Web サイト」で会員登録した上で、必要事項を記入の上、お申し込みいただければ、ニチコンから郵送いたします。</p> | | <p>必須</p> <input checked="" type="checkbox"/> |

販売店様/施工店様へご協力をお願い

本事前確認書と一緒にご提出いただく設置完了報告書にてシリアル番号をお知らせいただいた時点で、見守りサービスが開始されます。本事前確認書と併せて、設置完了報告書の原本をニチコン(下記送付先)へ提出願います。

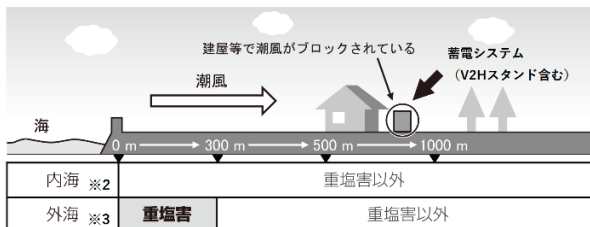
塩害の影響による設置可否について

蓄電システムが設置可能な場所を下表のように定めています。
“沖縄・離島(※1)以外の地域、かつ、重塩害以外の場所”であれば設置可能です。

但し、ESS-U3S1J(重塩害対応)は設置不可の地域にも設置可能です。

| | 沖縄・離島 | 沖縄・離島以外の地域 |
|-------|-------|------------|
| 重塩害 | × | × |
| 重塩害以外 | × | ○ |

●直接潮風は当たらないが、その雰囲気内にある場合



お客様の同意確認

本事前確認書の内容を理解し、承諾します。 _____ 年 _____ 月 _____ 日

※見守りサービスは、承諾欄にレを入れた方のみ対象となります。

| | | |
|------|-------|----|
| フリガナ | お電話番号 | 郵便 |
| お名前 | ご住所 | |
| | 印 | |

| |
|-------|
| 販売店様 |
| ご担当者様 |
| お電話番号 |

(送付先) 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 14 番 9 号 ニチコン株式会社 電源センター 蓄電システムサービス部

※署名、捺印いただいた原紙をお送りください。

お客様個人情報は、商品に係る情報提供やアフターサービスを行うことを目的とし、お客様の同意なしに業務委託先及び関係先以外の第三者へ開示・提供することはございません。本事前確認書の内容は予告なく変更する場合があります。